

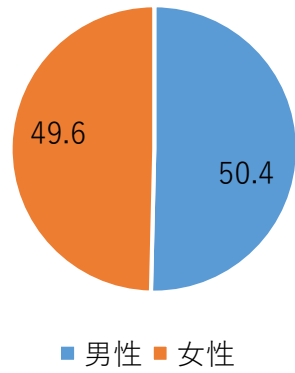
東京i CDCリスコミチームによる 緊急事態宣言下の都民意識アンケート調査結果

- **調査方法**：ネットリサーチ会社が保有するモニターへのWeb調査
- **調査対象**：東京都在住の20代から70代までの男女
- **回収目標**：20代から70代までを各世代1,000票（男女500票ずつ）収集
- **実施期間**：2021年2月10日(水) 15時30分～2月13日（土）18時10分
 - * 報告日別新規陽性者数 2/10・・・491人 2/11・・・434人 2/12・・・307人 2/13・・・369人
- **設問構成**：
 - Q1 新型コロナ対策の取り組み状況
 - Q2 新型コロナに対する意識
 - Q3 新型コロナに関してほしい情報
 - Q4 緊急事態宣言解除後の行動の予想
 - Q5 東京都の新型コロナ対策の方針に対する意識

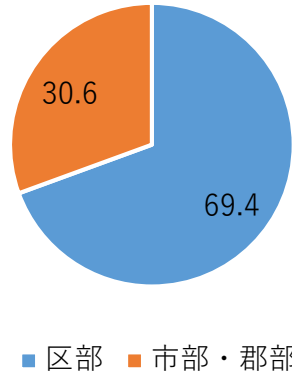
有効回収票についての基本属性

有効回収票 n = 5,410

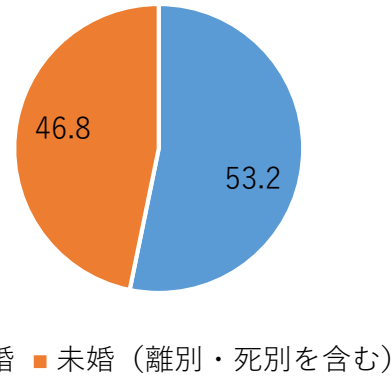
回答者の性別



回答者の居住地

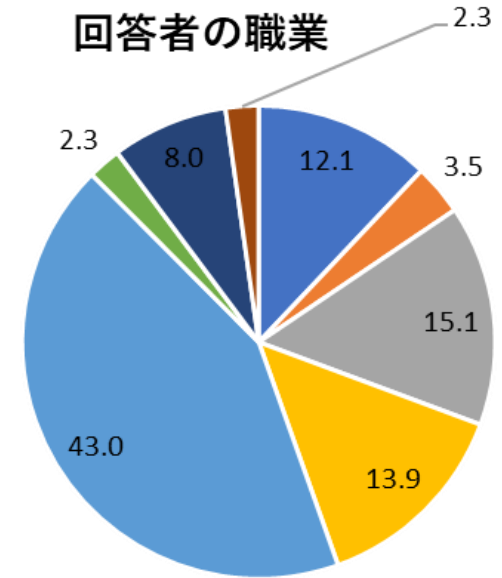


回答者の婚姻状態

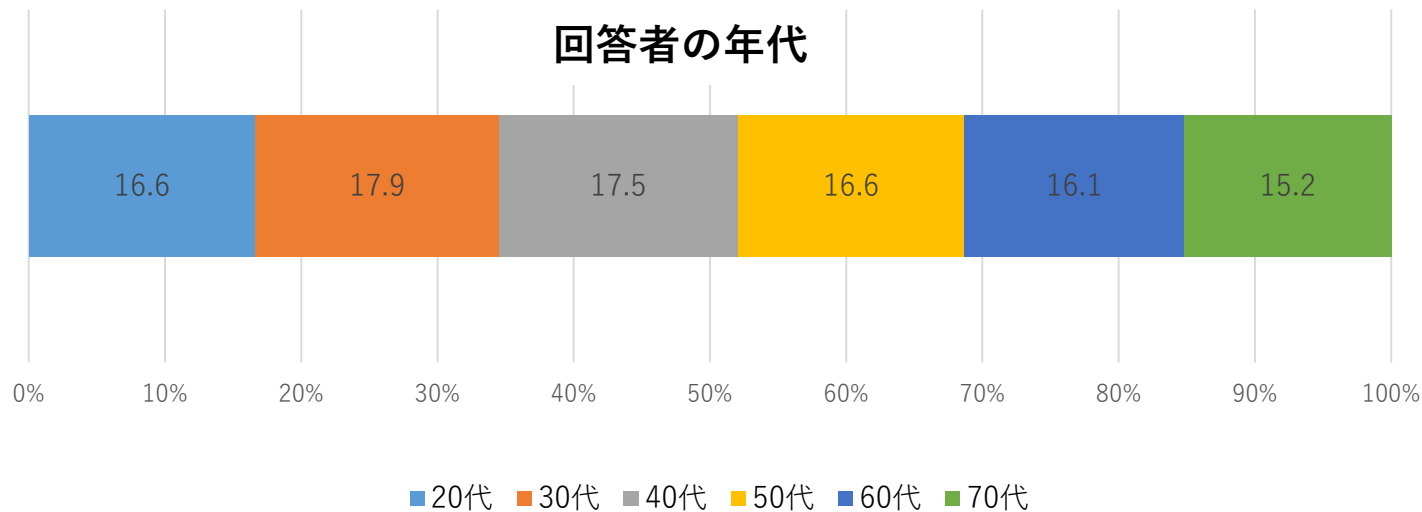


(単位 %)

回答者の職業



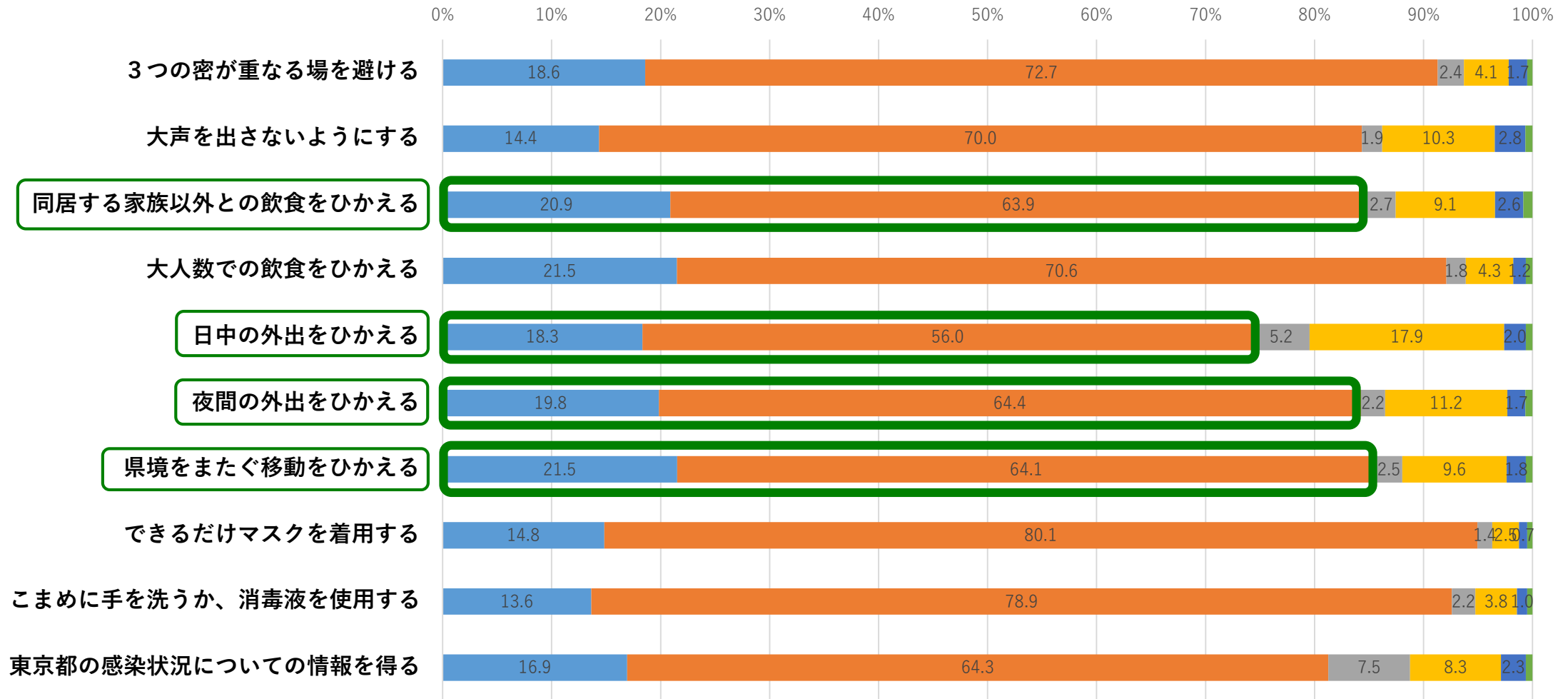
回答者の年代



- パート・アルバイト
- 学生
- 専業主婦(主夫)
- 無職
- 会社員(事務系、技術系、その他)・公務員
- 経営者・役員
- 自営業・自由業
- その他

Q1

新型コロナの対策について、今回の緊急事態宣言が出る前と比べて、宣言期間中（2021年1月8日～）のあなたにあてはまるものを、それぞれ1つ選んで下さい。



■ 宣言前より今のほうが気を付けている
■ 宣言前も今も、特に気を付けていない

■ 宣言前も今も同じくらい気を付けている
■ わからない

■ 宣言前のほうが気を付けていた
■ 答えたくない

Q2

新型コロナに関して、現在のあなたの気持ちや経験にあてはまるものを、それぞれ一つだけ選んでください。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

自分はコロナに感染しないと思う



感染しても、自分は重症化しないと思う



コロナかなと思っても受診したくない



毎日の新規陽性者数の増減が気になる



医療供給体制の逼迫が心配だ



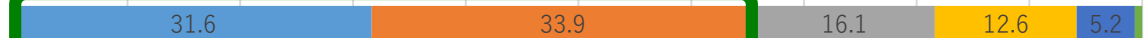
持病やけが等があっても、コロナに感染することが心配で、受診を控えたことがある



持病やけが等コロナには関係のない体調不良あった時、受診を断られたり後回しにされたことがある



緊急事態宣言が出たことで、感染リスクや予防策に対する意識が高まった



感染拡大を防ぐためなら、経済活動をおさえるのはしかたがない



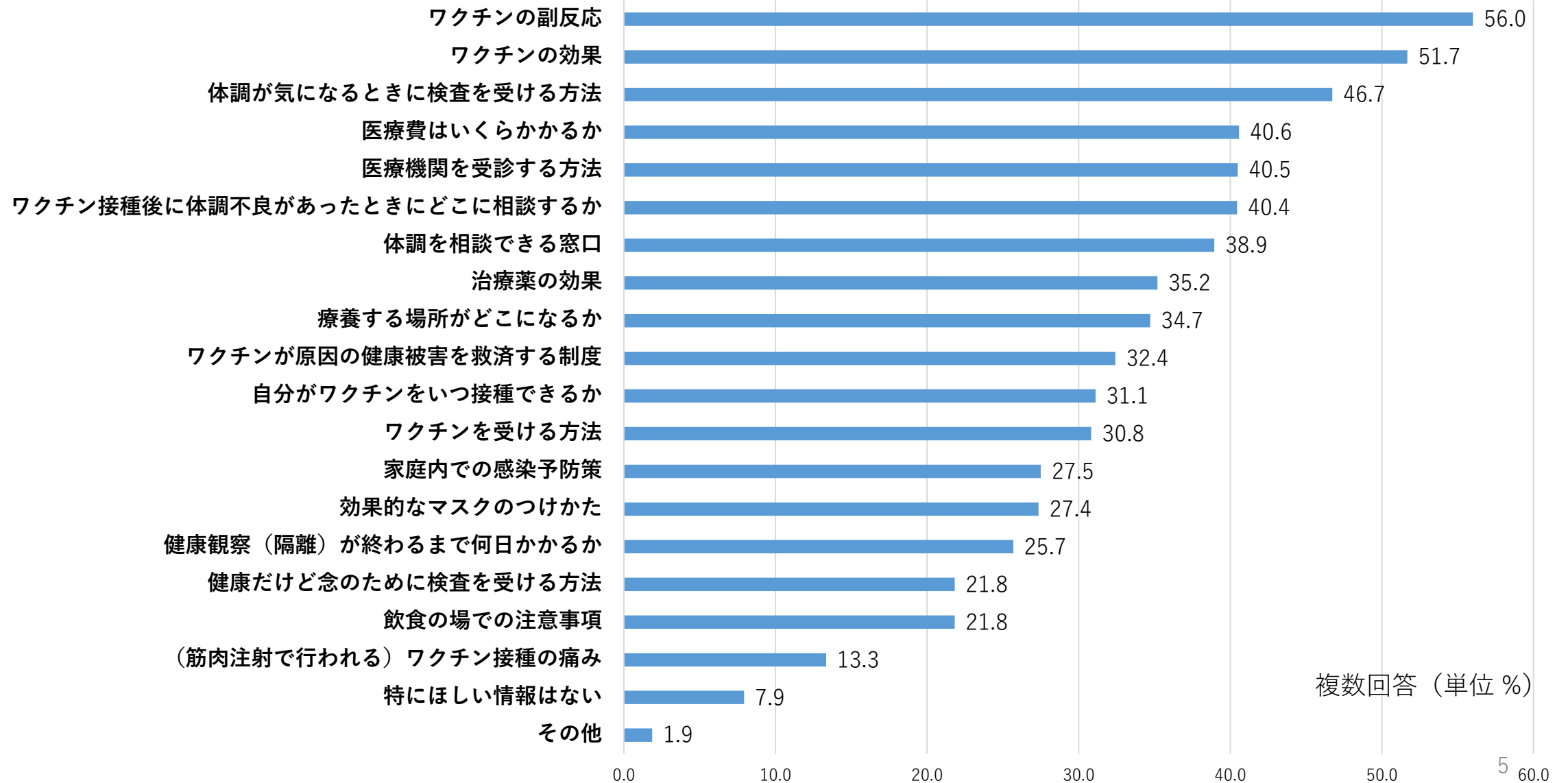
コロナのワクチン接種を受けるつもりだ



■ あてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない ■ 答えたくない

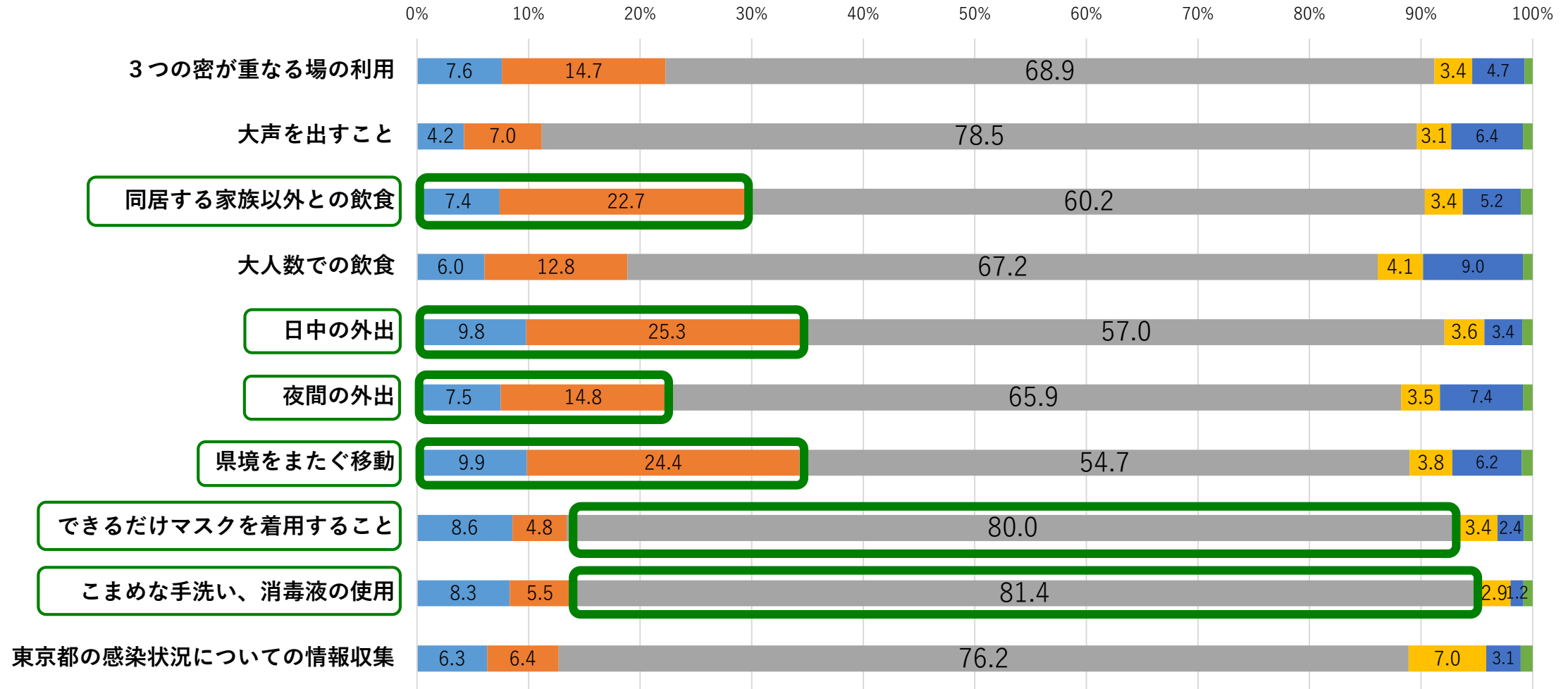
Q3

新型コロナに関して、あなたがほしい情報をいくつでも選んでください。



Q4

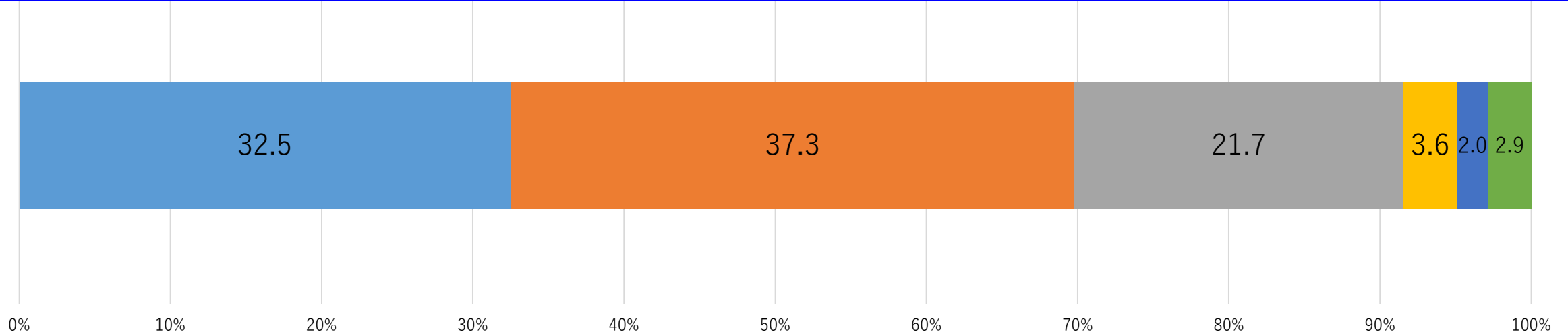
緊急事態宣言が解除されたあと、解除前とくらべてあなたの生活や行動がどうなると思いますか。それぞれあてはまるものを一つ選んで下さい。



■ 増えると思う ■ やや増えると思う ■ 変わらないと思う ■ やや減ると思う ■ 減ると思う ■ 答えたくない

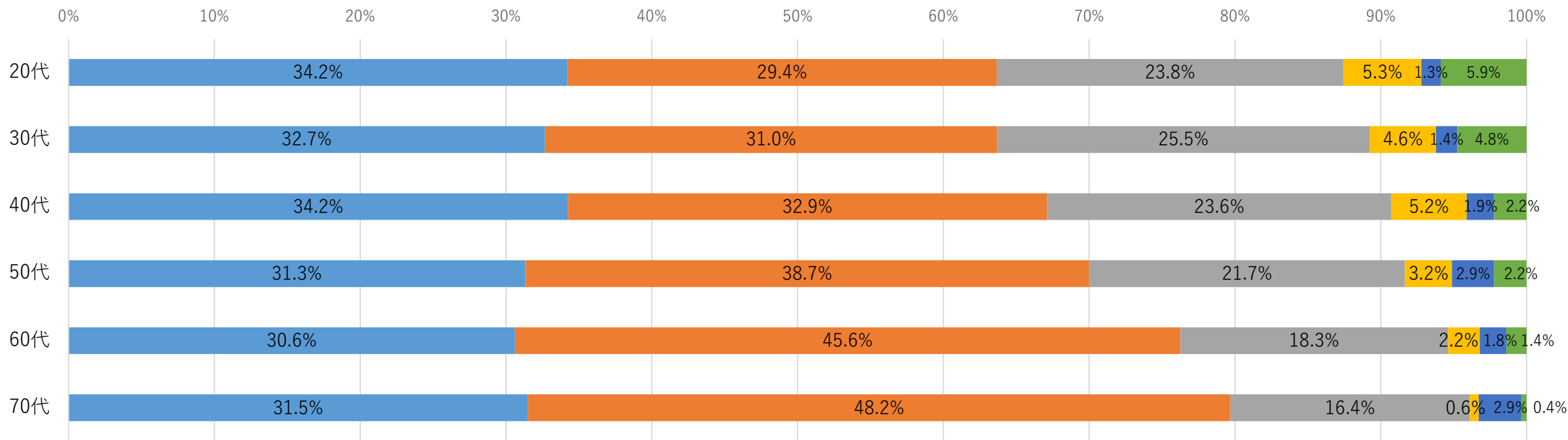
Q5

東京都は今後、新型コロナ対策をどのような方針で行うべきだと思いますか。あなたのお考えにもっとも近いものをひとつ選んで下さい。



- 新型コロナを一気に封じ込めるべく、現在の感染防止対策を継続または強化すべき
- 医療体制が通常の状態に戻るまで、経済活動を抑制し、感染防止対策を優先しておこなうべき
- 医療体制が逼迫(ひっばく)しない程度に、感染防止対策から経済活動にシフトすべき
- 感染防止対策を中止もしくは大幅にゆるめ、経済活動を優先させるべき
- その他
- 答えたくない

「Q5 東京都の新型コロナ対策の方針に対する意識」 × 「年代」



- 新型コロナを一気に封じ込めるべく、現在の感染防止対策を継続または強化すべき
- 医療体制が通常の状態に戻るまで、経済活動を抑制し、感染防止対策を優先しておこなうべき
- 医療体制が逼迫(ひっぱく)しない程度に、感染防止対策から経済活動にシフトすべき
- 感染防止対策を中止もしくは大幅にゆるめ、経済活動を優先させるべき
- その他 (自由記載)
- 答えたくない